

## アイヌアートショー2026企画運営等業務 仕様書

### 1 業務名

アイヌアートショー2026企画運営等業務

### 2 業務目的

本業務は、民族共生象徴空間（ウポポイ）において、国内外で活躍する現代アーティストによる表現活動の創出を促進するとともに、工芸品及びアート作品の展示・販売、食文化の提供並びにトークイベント等の実施を通じ、来園者に対する多様な交流機会の創出を図る。これらの取組により、アイヌ文化に対する来園者の興味及び関心の向上を促進し、国民理解の一層の深化を図るとともに、新たな文化の創造に資することを目的とする。

### 3 履行期間

契約締結日から令和8年11月30日（月）まで

（展示・イベント実施期間および撤去・報告を含む）

### 4 開催日程

2026年10月11日（日）、12日（祝・月）

※設営：10月10日（土）、撤収：10月13日（火）

### 5 履行場所

白老町ウポポイ（民族共生象徴空間）園内各所（屋内・屋外を含む）

### 6 業務内容

受注者は、以下に示す業務を総合的に企画・運営すること。

#### （1）現代アーティストのインスタレーションの選定・設置

- ・ アイヌ文化の伝統と創造を前提とした現代アーティストの選定
- ・ 作品コンセプト、表現内容の提案
- ・ 作品制作・設営・撤去に係る全体調整および安全管理
- ・ 関係者（アーティスト、施設管理者等）との調整

(2) 海外アーティスト（アメリカ・ホビ族）招聘

- 国内滞在時における旅費等の手配（人数：2名 札幌～白老間／2泊3日）
- トークイベント運営等

(3) ウポポイ園内装飾（案内看板等）

- 来園者の回遊性向上を目的とした園内装飾および案内サインの企画・制作
- デザイン、設営位置、表示内容の提案
- 多言語対応（日本語・英語等）への配慮

(4) 工芸品展示販売における会場運営と会場装飾

- アイヌ工芸品の魅力を引き立てる販売会場の空間演出
- 展示什器、装飾デザイン、動線計画の提案
- カード決済システムの導入、サポート体制、後日出展者への入金対応
- 出展者インタビュー記録撮影（インタビューは発注者が行う）
- 出展者との調整および設営・撤去対応
- 最大16ブース 期間中2日間（10:00～16:00）
- 出展者の公募は発注者が行う

(5) 食文化体験の運営

- 食文化体験の運営（展示、体験、解説等）
- 実施内容に応じた関係者（調理者、解説者等）との調整
- 実施期間は2日間／1日1回30分程度 参加人数50名想定
- 体験内容は発注者が選定
- 食品衛生・安全管理への配慮

(6) アーティストトークイベントの運営

- 出展アーティストによるトークイベントの運営
- 進行台本の作成、登壇者調整、当日運営
- 実施期間は2日間／1日1回30分 参加人数50名想定

(7) 広報物の作成

- ポスター、リーフレット、Web用素材等の広報物の企画・制作
- 参考（過去の来場者）：2022(11/3)/6,490名

2023(11/3,4)/6,692 名,1,730 名

2024(10/13,14)/3,438 名,2,225 名

2025(10/12,13)/1,948 名,1,986 名

#### (8) その他自由提案

上記5のほかに目的達成に資する独自性・創造性のある企画、来園者参加型企画や新たな鑑賞体験の企画等がある場合は、参考業務規模の範囲内で提案することも可とする。

#### (9) 留意事項

- 上記(1) 現代アーティストのインスタレーション会場は、多目的ホールを使用する。(別紙：多目的ホール図面)
- 上記(4) (5) (6) 工芸品展示販売における会場装飾と会場運営、並びに食文化体験、トークイベント会場は体験学習館を使用する。(別紙：体験学習館図面)

### 7 成果物

- (1) イベントの実施状況、履行した補助等内容について実績報告書を提出すること。  
報告書については、電子媒体及び紙媒体各1部を提出するものとする。
- (2) 本業務における制作物については、発注者と受注者にて協議の上、これを成果品として納品するものとする。

### 8 著作権の取り扱い

- (1) 成果物に関する著作権(著作権法第27条及び第28条の権利を含む。)は、納品時に受注者から発注者へ無償で譲渡すること。
- (2) 発注者は、成果物を自由に複製、改変することができ、第三者に対し利用許諾することができるものとする。
- (3) 受注者は、成果物にかかる著作物につき著作者人格権を行使しないものとし、当該著作物の作成者が受注者以外の第三者の場合、当該第三者をして発注者に対して著作者人格権を行使させない旨の合意を交わすものとする。

### 9 その他必要な事項

上記のほか、ウポポイの誘客促進のために必要な事項については、発注者と協議の上実施する。

## 10 その他

- (1) 本業務に必要な基礎資料等については貸与する。なお、貸与資料は発注者の承諾なしに公表し、又は無断複製してはならない。
- (2) 受注者は、業務の実施期間中、随時発注者の要請に応じて業務の進捗状況等を報告する。報告事項は、事前に発注者と協議する。
- (3) 本業務を実施するにあたり、全体の進捗状況を把握し、各部門のスタッフと連携できる運営責任者を置く。発注者との調整は運営責任者を通じて行うこととする。
- (4) 本業務の実施にあたり、受注者において対外的に公表する必要が生じた事案が発生した場合は、速やかに発注者に報告及び相談すること。